◆CakePHPの導入

①Composerのインストール

CakePHPのインストールには**Composer**を使うことが推奨されており、Composerを使うと、CakePHPのダウンロードとインストールを**簡単に行うことができます**。

Composerは、**PHPのライブラリの依存関係を管理するツール**です。

あるライブラリをインストールする際、そのライブラリを使うために別のライブラリが必要な場合があります。

Composerはそういった**依存関係を解決し、コマンドひとつで必要なライブラリをまとめてインストール**してくれます。

URL：<https://github.com/composer/windows-setup/releases/>

すべて「next」を押下でインストール完了。

②CakePHPのインストール

まずxamppをインストールし、「C:/xampp/php/php.ini」をエディターで開く。

Ctrl + F キーで文字列検索を行う。→「;extension=intl」

セミコロン（；）を外す。→「extension=intl」

↑コメントアウトを外すことにより有効化する。

コマンドラインで以下を実行。

composer create-project --prefer-dist cakephp/app プロジェクト名

上記コマンドを実行中に

Set Folder Permissions ? (Default to Y) [Y,n]?

が表示されます。  
「CakePHPが使用するフォルダのパーミッションを自動で設定するかどうか」の選択肢になりますのでYを入力しパーミッションの設定をCakePHPに任せます。

Set Folder Permissions ? (Default to Y) [Y,n]? Y

上記Yを実行すると、下記が表示され、正常にパーミッションの設定を行ったファイルが明確になります。